

For Earth, For Life
Kubota



ON YOUR SIDE

豊かな社会と自然の循環にコミットする
“命を支えるプラットフォーム”

証券コード：6326

2025年8月31日 株式会社 **クボタ**

- 1 クボタグループの概要
- 2 クボタの成長ドライバー
- 3 将来に向けた研究開発
- 4 株主還元、業績見通し



1 クボタグループの概要



基本情報

For Earth, For Life
Kubota

社名

株式会社**クボタ**

創業

1890年

本社

大阪市浪速区

売上高

(うち、海外売上高)

3兆163億円

(2兆3,838億円)

営業利益

(営業利益率)

3,156億円

(10.5%)

ROE

9.9%

(2024年12月期)

2026年5月
「グラングリーン大阪」に本社を移転予定
(15F~19Fに入居予定)



グラングリーン大阪パークタワー
(提供：グラングリーン大阪開発事業者)



■ クボタグループ135年の歩み

For Earth, For Life
Kubota

農業の
人手不足解消



JAPAN

災害に強い
インフラ整備



高度経済成長期の
環境保全



事業を通じた
社会課題の解決による
価値の創造

戦後の
食料増産



創業者 久保田権四郎の志

技術的にすぐれているだけでなく、
社会の皆様に役立つものでなければ
ならない

伝染病蔓延の抑制



GLOBAL

地球温暖化
の防止



アジアにおける
農業の機械化



砂漠化防止



世界の
水インフラ整備



機械事業

農業機械及び
農業関連商品、
エンジン、
建設機械など



トラクタ・インプルメント



コンバイン



田植機



ユーティリティビークル



芝刈機



ミニバックホー



コンパクトトラックローダ



エンジン



フィーダー

水・環境事業

パイプシステム事業

- ダクタイル鉄管
- 合成管等

産業機材事業

- 反応管
- スパイラル鋼管
- 空調機器等

■ パイプシステム



ダクタイル鉄管



合成管



バルブ

■ 産業機材



素形材



鋼管杭



空調機器

水・環境事業

環境事業

- 各種環境プラント
- ポンプ等

■ 環境製品



水処理プラント



ポンプ



液中膜



浄化槽



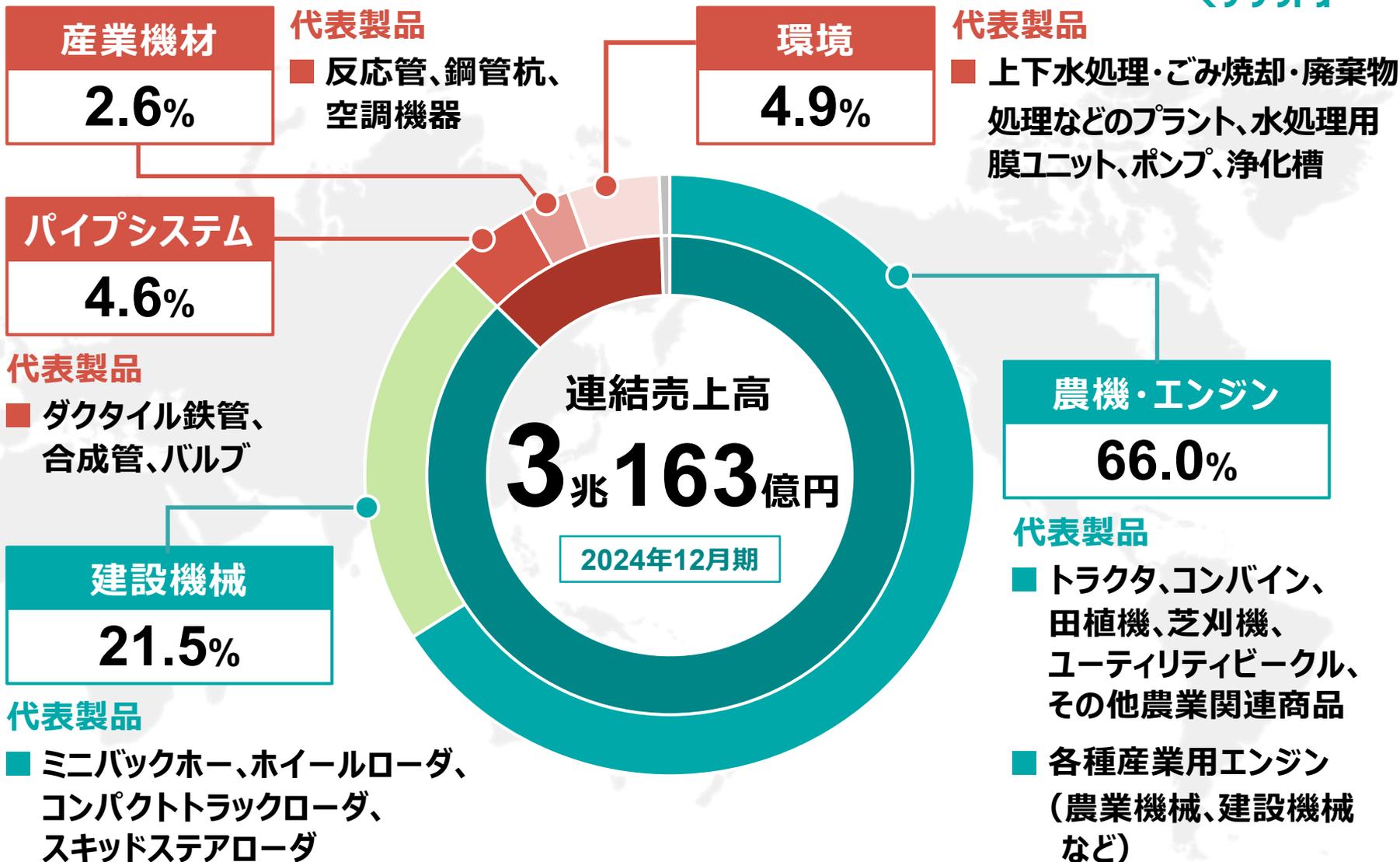
ごみ焼却・溶融プラント

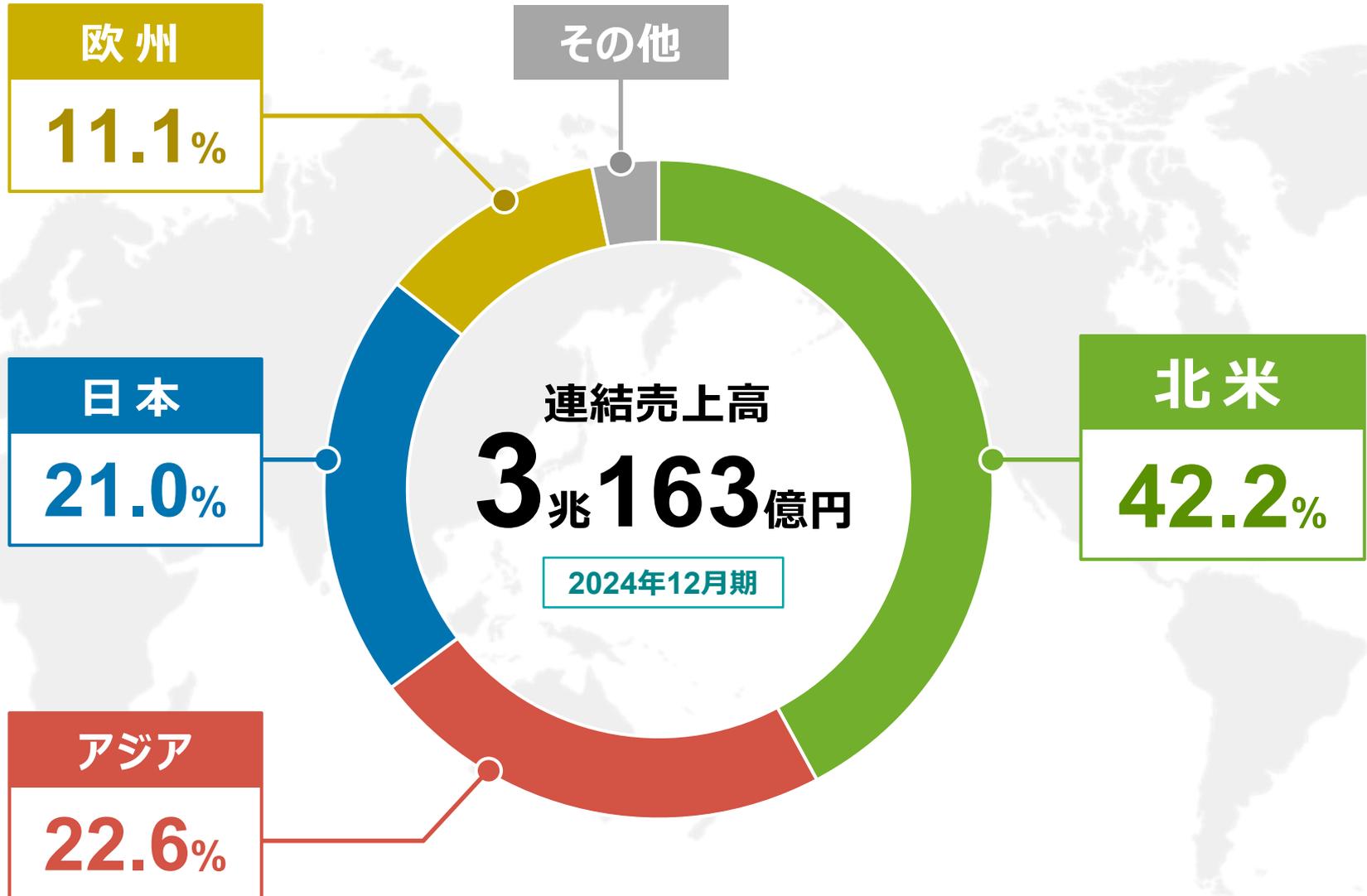


リサイクルプラント

クボタグループの「現在」

For Earth, For Life





世界120カ国以上で事業展開し、海外売上高比率は約80%

北米

売上高比率
42.2%



クボタの強み

- 小型トラクタ、乗用芝刈機などが中小規模の農業、家庭での芝刈り、敷地内整備などで活躍。高級ブランドとしての地位を確立
- 近年は建設機械がCTL (コンパクトトラックローダ) を中心に大きくシェアを伸ばす
- 石油化学プラント向けの反応管なども今後の成長分野として期待

世界120カ国以上で事業展開し、海外売上高比率は約80%

アジア

売上高比率
22.6%



クボタの強み

- **クボタの農業機械は高い評価。**
ASEANでは**トラクタ・コンバイン**が
トップクラスのシェアを獲得。
- **建設機械が都市化に貢献。**
中古市場から新車市場へのシフトが
進み、今後の成長に期待
- **急速な経済成長で高まる上下水道の
整備・安全な水へのアクセスに貢献。**
地域に寄り添った製品・ソリューション
を提供

世界120カ国以上で事業展開し、海外売上高比率は約80%

日本

売上高比率
21.0%



クボタの強み

- **農業機械**で国内トップシェア。
トラクタ・コンバイン・田植機の3機種
すべてに、最初に無人自動運転を導入
- **ダクティル鉄管（水道管）**で国内
トップシェアを有し、老朽化更新・
耐震化に貢献。
世界70カ国以上でも納入実績
- **液中膜**による水処理、**工場・ビル向け
空調設備**などで今後の成長期待

世界120カ国以上で事業展開し、海外売上高比率は約80%

欧州

売上高比率
11.1%



クボタの強み

- 景観保全、都市基盤整備で建設機械が活躍。ミニバックホーは世界全体で23年連続シェアNo.1(*)
- 世界有数の畑作市場でトラクタおよびインプルメント（トラクタに接続する作業機械）を中心に事業を展開
- 世界で最も厳しい環境規制に対応し、産業用ディーゼルエンジンで世界トップクラスのシェア
- 重量式フィーダで高いシェア。産業分野で今後成長を期待

■ Kubotaグループの主な生産拠点

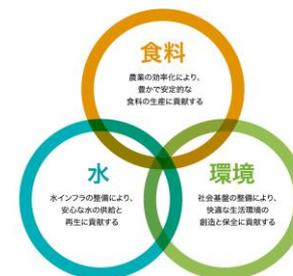


■ クボタグループがめざす姿

「食料」「水」「環境」に関わる幅広い領域で事業展開
豊かな社会と自然の循環にコミットする
“命を支えるプラットフォーマー”

For Earth, For Life

Kubota



クボタが取り組む社会課題

予測される世界的な食料不足と農業労働人口の減少

食料

- 100億人に迫る世界人口。危惧される世界の食料不足
- 農業の効率化・生産性向上のニーズが高まる

深刻化する水不足と水害、インフラの老朽化

水

- 世界では4人に1人が安全な飲み水を入手できていない
- 水道の老朽化で高まる漏水・被災リスク

人口増加による都市化の急速な進行と老朽化した都市インフラ

環境

- 急速な都市化の進行により、社会・産業基盤整備の需要が高まる
- 歴史ある都市では、老朽化したインフラの改修と景観の保全の両立が求められている

■ クボタグループがめざす姿

「食料」「水」「環境」に関わる幅広い領域で事業展開
豊かな社会と自然の循環にコミットする
“命を支えるプラットフォーム”

For Earth, For Life

Kubota



クボタの提供価値・めざす姿

食料の生産性・安全性を高めるソリューション

食料

- 生産から営農・販路拡大まで、トータルソリューションで持続可能な農業の実現をめざす
- ICTやロボット技術をいち早く活用し、農業の省力化・精密化、環境負荷低減を実現

水資源・廃棄物の循環を促進するソリューション

水

- 日本で磨き上げた水環境ソリューションで、持続的に世界中の人々に安全な水を届ける
- 長年の知見とIoTを活用したソリューションで、レジリエントで持続可能な水環境インフラを実現

都市環境・生活環境を向上させるソリューション

環境

- 産業の発展を支える多彩な製品・ソリューション
- 小型建設機械で豊かな生活環境を創造する

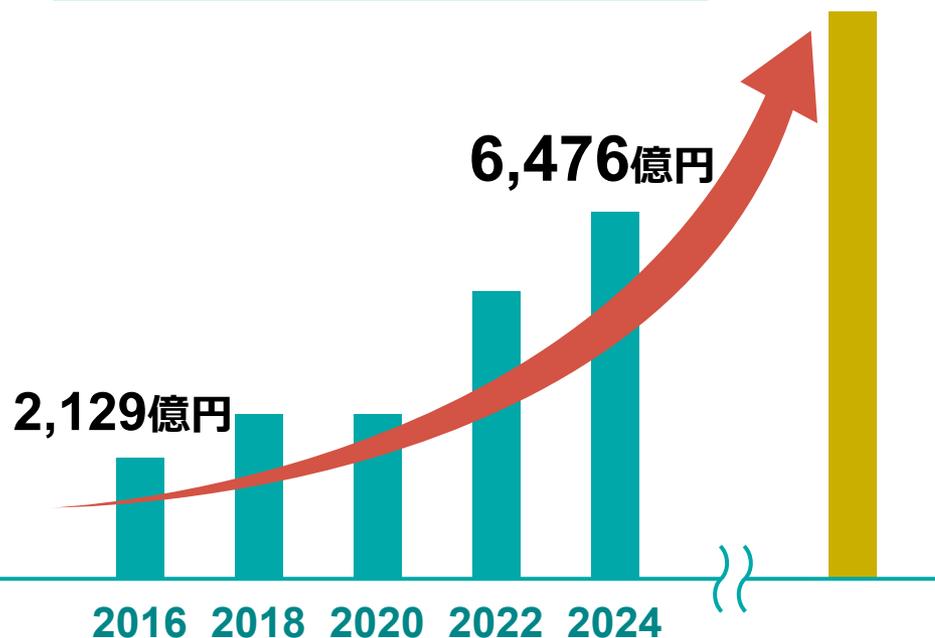
2 クボタの成長ドライバー



- クボタは小型建設機械に強み。優れた機能性・操作性
- 先進国・新興国ともに長期的な市場拡大を見込む



建設機械事業の売上高推移



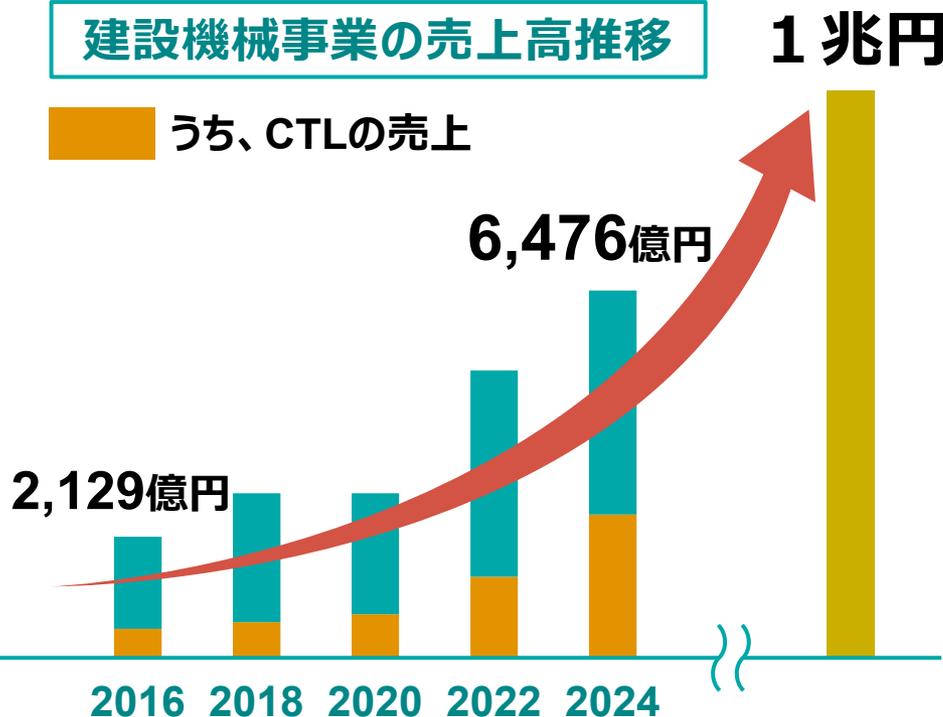
建設機械単独で
1兆円を目指す



- 北米ではコンパクトトラックローダ（CTL）が急成長
- 後発ながら約10年でシェア倍増



建設機械事業の売上高推移



CTLの用途

- 資材や土砂の運搬・積み込み、市街地での道路工事、造園など
- 軟弱地や傾斜地、雨天での作業で特に強みを発揮

今後ラインアップを強化し、さらなる事業拡大をめざす

油圧ショベルの分野でOEMを活用しラインアップを拡大

欧州市場向けに順次販売開始



住友建機（株）

省燃費や高い操作性などで市場からの評価が高い住友建機と、14tクラスの油圧ショベルについてのOEM供給で合意

リープヘル・インターナショナルAG（スイス）

同社で生産する新たな9tおよび11tクラス
のホイール式油圧ショベルを共同で開発。
同社製品として初めてクボタエンジンを搭載



- 世界有数の農業大国インドで事業強化
- 現地のエスコーツ社を買収し、ベーシック農業機械に本格的に参入

インド市場の特性

トラクタの主な用途

- 農業だけでなく日々の移動、牽引、運搬など多目的に一年中使用。農繁期だけの日本とは使い方が異なる
- 耐久力、牽引力、低燃費、操作性など、ベーシックからプレミアムまで幅広い製品展開が必要

Kubota 高性能のプレミアムモデルを市場投入



現地のニーズに根ざしベーシック農機を開発



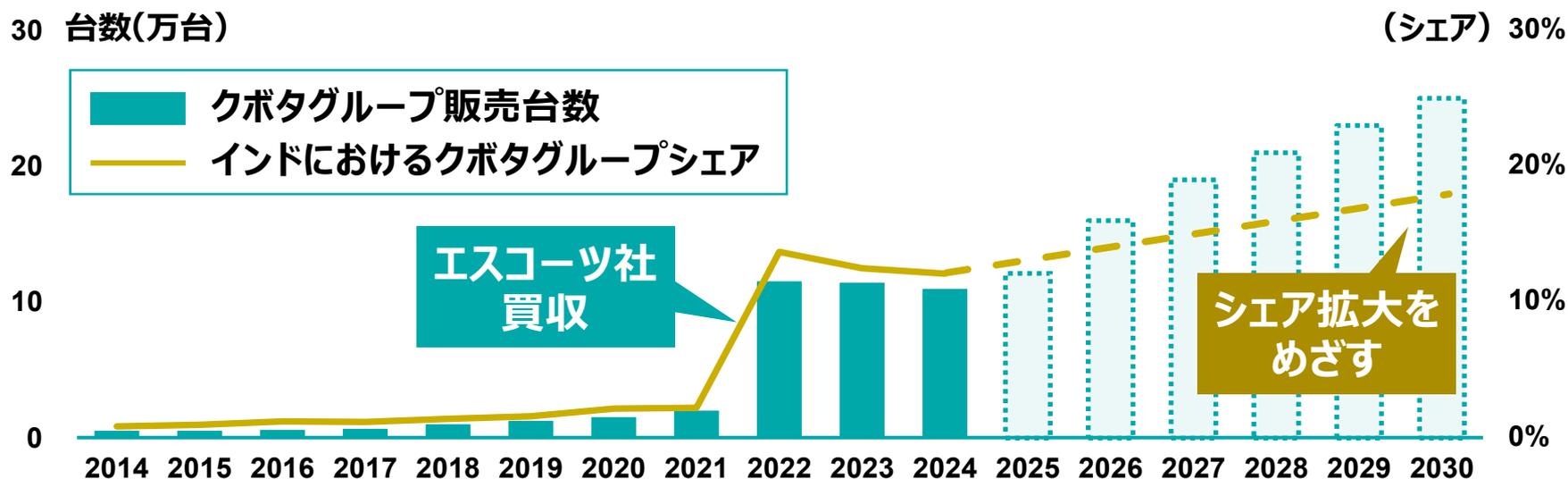
現地大手を買収(エスコーツ・クボタ)
ベーシック農機分野に本格参入



今後、トラクタ以外も
含めラインアップ拡充

■ エスコーツ・クボタを積極支援しシナジーを創出

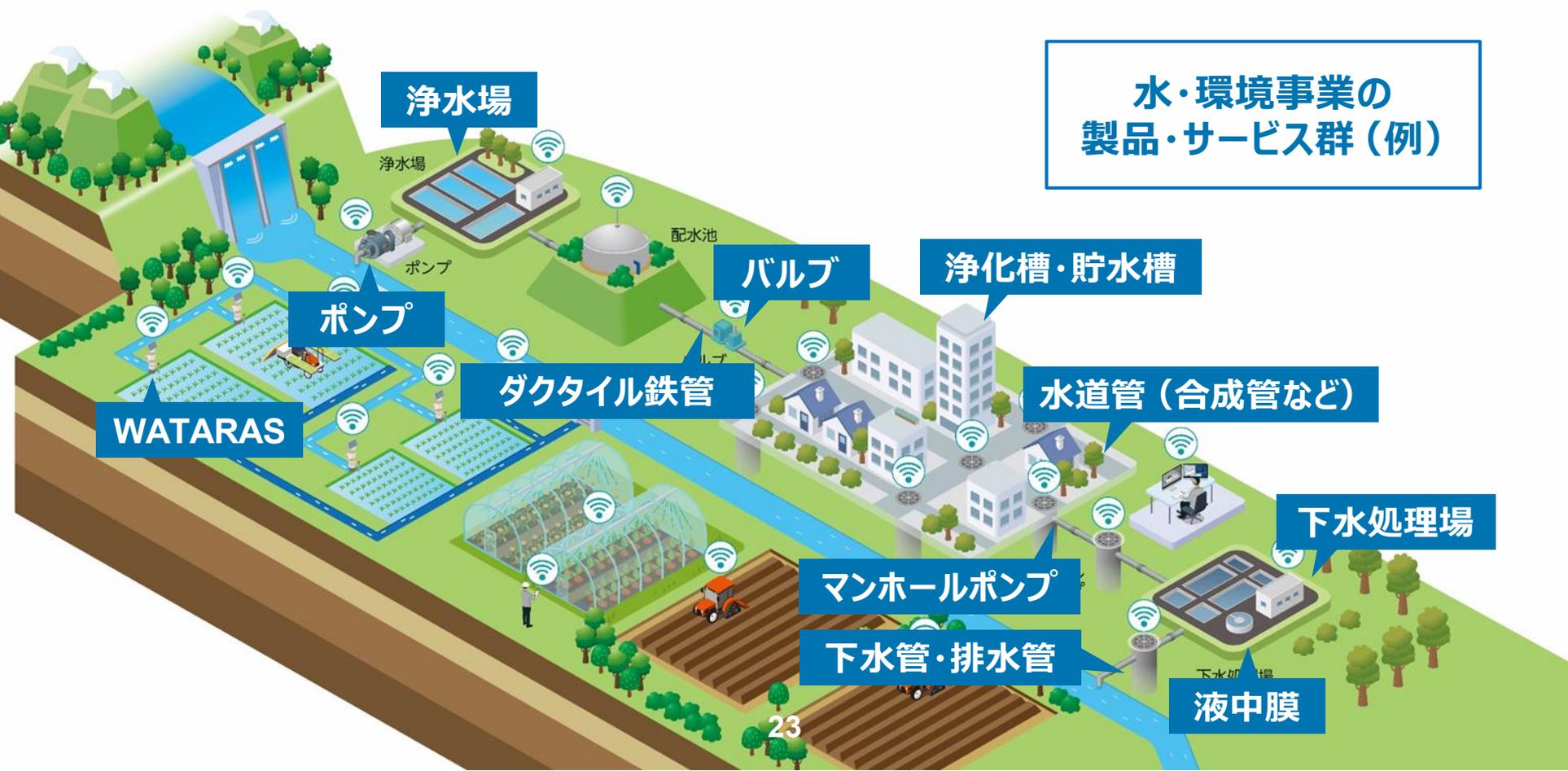
■ 食料需要、農業機械化を背景にアジア・アフリカ・欧州へ拡大



シェア拡大に
むけた
取り組み

- 1 エントリープレミアム市場へ本格参入
- 2 「エスコーツ」ブランドの品質向上
- 3 販売体制強化
- 4 エスコーツ社工場の改善活動
- 5 「エスコーツ・クボタ」ブランドをアジア・アフリカ・欧州へ本格展開

クボタは、上流での取水から下水処理まで、
水の利用・再生サイクルにおいて広く事業展開する、
世界に類を見ない水関連総合メーカー



日本の水インフラの現状

全ての管路更新に**150**年以上

現状

老朽化の進行

- ▶ 法定耐用年数(40年)以上の水道管が全体の**20%以上**

自然災害の激甚化

- ▶ 基幹管路の耐震適合率は**約42%**

財政難・担い手不足

- ▶ 思うように管路の更新が進められていない

課題

どの管路が老朽化しているかわからない

- ▶ 管路の老朽化調査・診断が必要

自然災害時にどこが破損するかわからない

- ▶ 大事故の前の対策(耐震化など)が重要

破損してもどこが断水するかわからない

- ▶ 管路更新の優先順位付けが必要



(管路更新の様子)

課題解決にむけ、機器売りからソリューション中心へ事業変革

自治体・水道事業者による水道管路更新の効率化を支援

O&M (オペレーション&メンテナンス)

2019年

約500億円

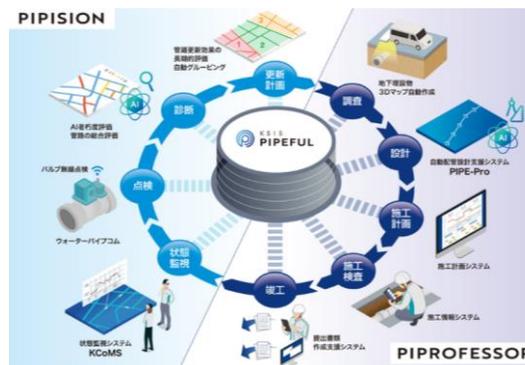


2024年

約700億円



KSIS PIPEFUL



AIの活用

老朽度AI評価

老朽度を高精度に評価し
破損リスクを予測

ハザード被害AI予測

将来の災害発生時、破損する
水道管路をピンポイントで予測

断水エリア予測

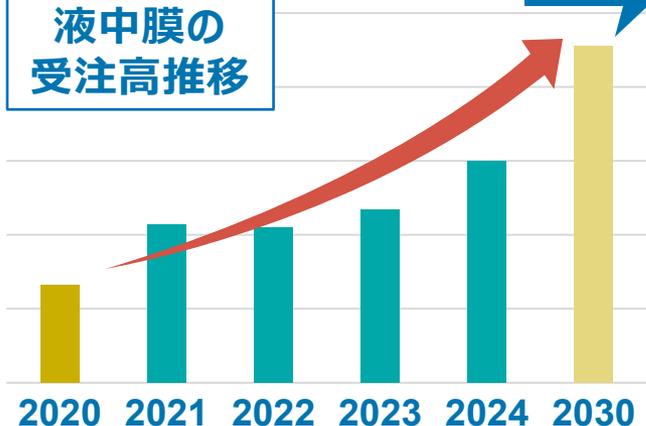
水道管路が破損した場合、
断水するエリアを予測

各水道事業者のニーズに合わせてシステムを提案

O&Mソリューション以外の個別製品にも注力

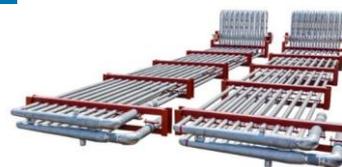
液中膜

液中膜の
受注高推移



世界的に排水再利用や水質規制強化のニーズが高まり、従来の方式よりもきれいな処理水が得られる「MBR（膜分離活性汚泥法）」に注目。

反応管、空調



【反応管】
石油化学市場、
水素関連市場向けなど

【空調】
半導体工場、
データセンター向けなど



クボタのルーツである鑄造技術を強みとする素形材事業（反応管）、大型ビル・工場向けの空調などで今後も堅調な需要を見込む。

3 将来に向けた研究開発



■ 将来に向けた研究開発

■ グローバル6極で開発体制の整備を進める

■ 基幹技術は日本で、現地適用は各国で推進

For Earth, For Life
Kubota

Kubota Research & Development Europe SAS



フランス

Kubota Agricultural Machinery (SUZHOU) Co., Ltd.



中国

Global Institute of Technology
グローバル技術研究所



アメリカ



Escorts Kubota Limited

インド

タイ



Kubota Research & Development Asia

日本



Kubota Research & Development North America

■ 将来に向けた研究開発

For Earth, For Life



■ 脱炭素化では小型の農業機械や建設機械で開発

■ 次世代の動力源の研究と同時に、現行エンジンの燃費改善も研究

電動・
ハイブリッド



小型電動トラクタ



電動ミニバックホー



ハイブリッドエンジン

水素



水素燃料電池トラクタ



水素エンジン

■ 将来に向けた研究開発

For Earth, For Life



■ スマート・オートノマス（自律・自動）化では
自律・自動が可能なアグリロボの開発を推進

農場や作業規模に合わせて、
複数の農業ロボットをグループで動かす
群制御システムの開発



アグリロボ
(無人・有人の同時作業)



オートステア
(自動操舵)のイメージ

2025大阪・関西万博で
展示中



可変型
完全自動ロボ

CESで
「Best of Innovation」
を受賞(*)

多目的
フレンドリーロボ



* 多目的フレンドリーロボ (Type : S) のベース機
「KATR」としての受賞

■ 将来に向けた研究開発

For Earth, For Life



■ ICTを活用したKSAS (クボタスマートアグリシステム) で
誰でも取り組める農業を実現し、日本農業の発展に貢献

導入
ユーザー数

約3万件

登録
圃场面積

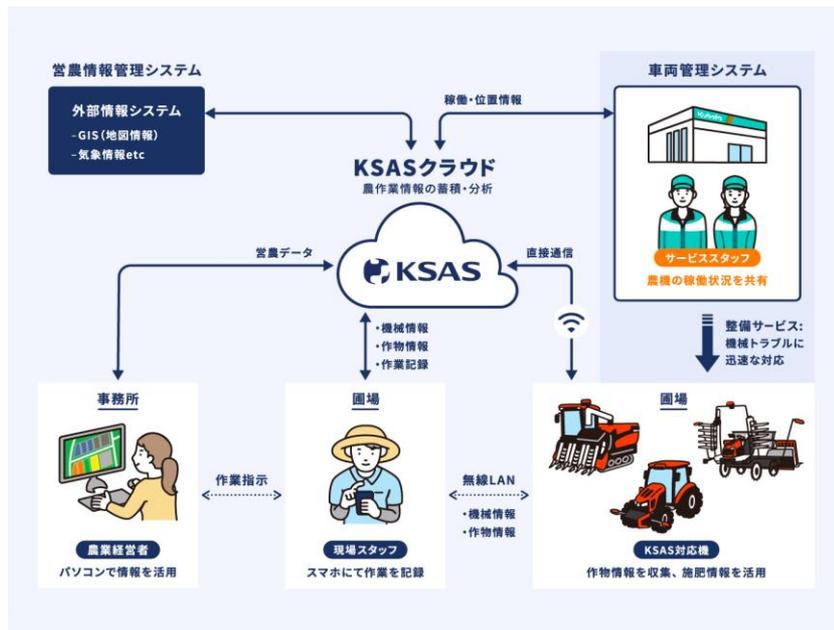
約22万ha

※いずれも2024年時点

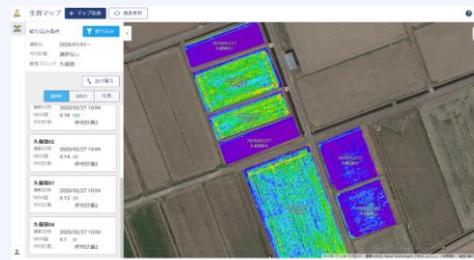
もっと知りたい方
はコチラ



<https://agriculture.kubota.co.jp/ksas/>



KSASの機能 (例)



生育マップの管理
(スマホ・PC)



自動日誌作成



ドローン連携

■ 将来に向けた研究開発

For Earth, For Life

Kubota

■ 世界初！無人自動運転でコメ・麦の収穫が可能な
コンバインを発売（2023年6月14日）

2024年度
日経優秀製品・サービス賞
「最優秀賞」を受賞！

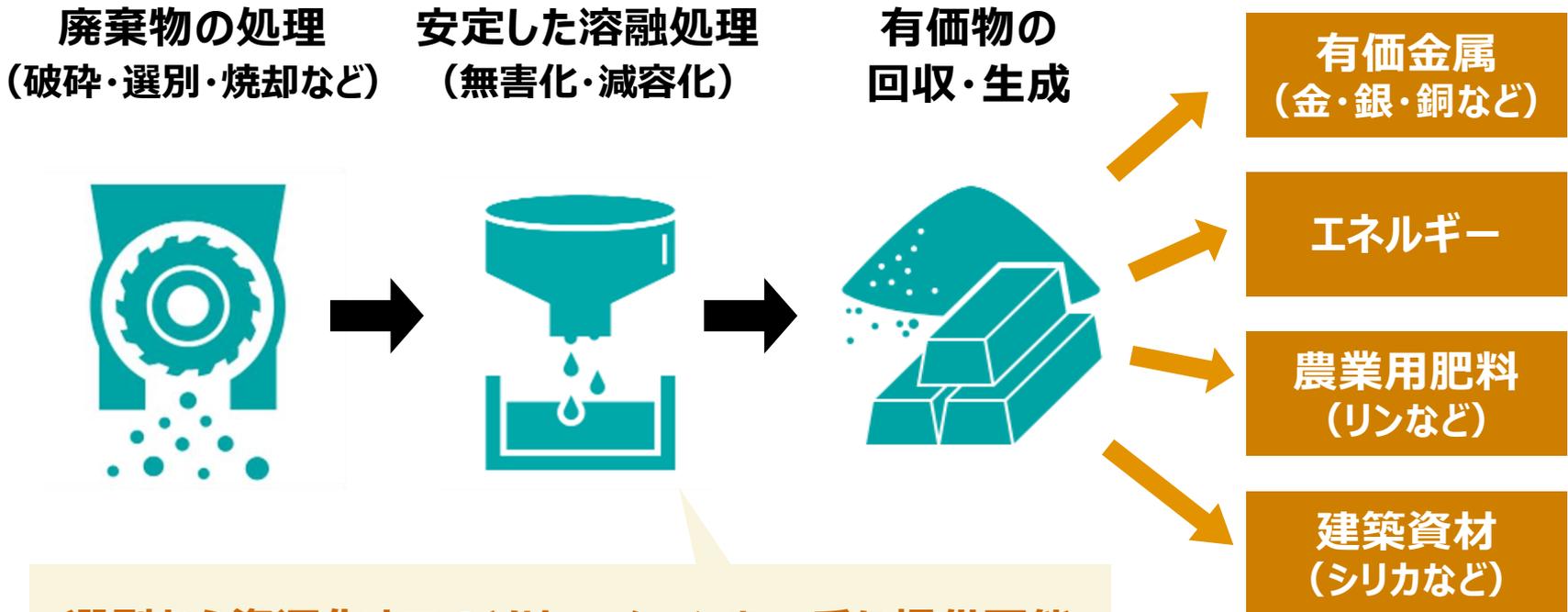


アグリロボコンバイン DRH1200A

<https://www.kubota.co.jp/news/2023/newproduct-20230614.html>



■ 資源循環 (ディープリサイクル) では独自の溶融技術を活かし、サーキュラーエコノミー実現への貢献をめざす



選別から資源化までのソリューションを一手に提供可能
(国立環境研究所と共同研究中 (2023年~))



福島県双葉町
減容化施設

仮設焼却施設から発生した焼却灰の
減容化に貢献



香川県豊島
廃棄物処理プロジェクト

産業廃棄物不法投棄現場の
完全修復に貢献



クボタが考える「資源循環ソリューション」

廃棄物処理の課題を解決し、資源循環型社会の実現に貢献する
トータルソリューション

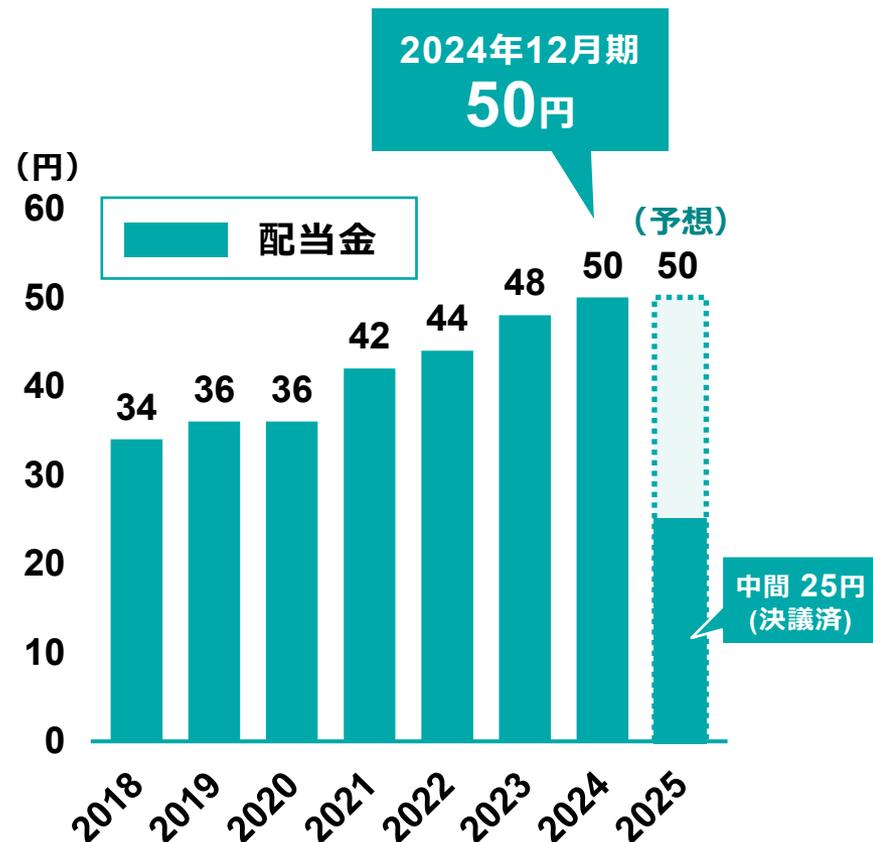
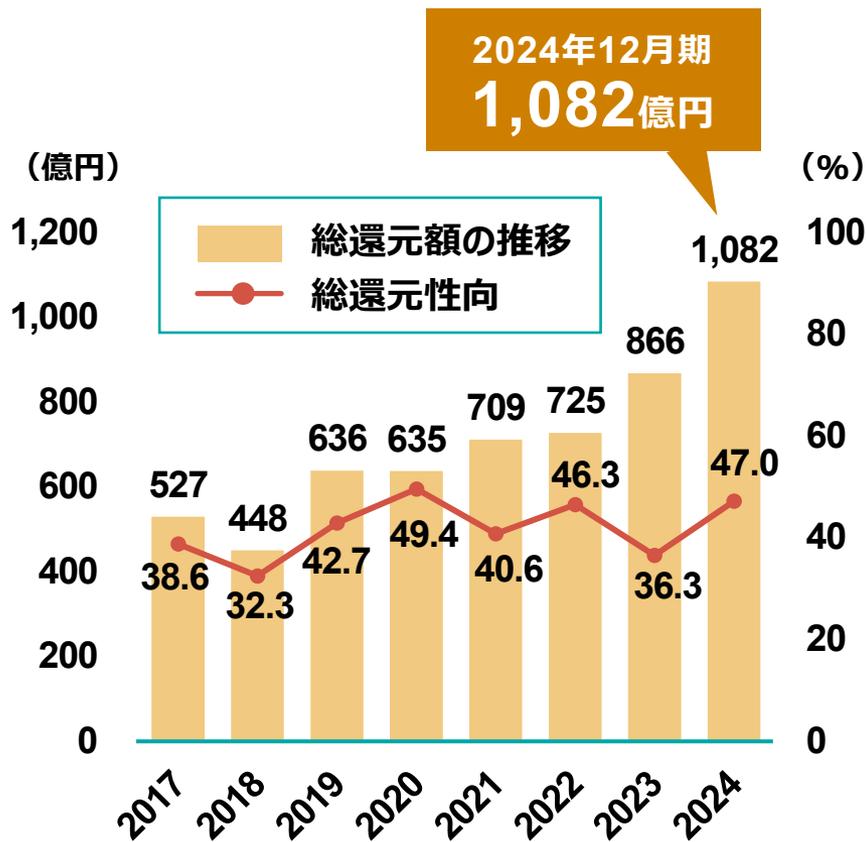


<https://www.kubota.co.jp/innovation/resource-circulation/>

4 株主還元、業績見通し



40%以上を目標とし、50%をめざす ▶ **47.0%** (2024年12月期)



2025年12月期 第2四半期連結業績

For Earth, For Life



(単位：億円)

	2025年12月期 2Q累計		2024年12月期 2Q累計		増減	
					金額	%
売上高		14,549		15,796	▲1,247	▲7.9
国内		3,323		3,057	+266	+8.7
海外		11,226		12,739	▲1,513	▲11.9
(北米機械)		(5,605)		(6,872)	(▲1,267)	(▲18.4)
営業利益	9.8%	1,430	13.1%	2,073	▲643	▲31.0
税引前利益	10.4%	1,515	13.7%	2,167	▲653	▲30.1
親会社の所有者に 帰属する純利益	6.4%	925	9.5%	1,508	▲583	▲38.7

■ 為替レート(平均) 米ドル : 149円、ユーロ : 162円、パーツ : 4.43円

■ 為替影響を除いた売上高の増減 : ▲1,010億円

営業利益の増減 : ▲477億円

詳細は決算説明会資料をご覧ください

<https://www.kubota.co.jp/ir/financial/presentation/>



2025年12月期 通期業績予想

For Earth, For Life



(単位：億円)

	2025年12月期 (予想)		2024年12月期 (実績)		増減	
					金額	%
売上高	28,800		30,163		▲1,363	▲4.5
国内	6,500		6,325		+175	+2.8
海外	22,300		23,838		▲1,538	▲6.5
(北米機械)	(11,110)		(12,536)		(▲1,426)	(▲11.4)
営業利益	7.6% 2,200		10.5% 3,156		▲956	▲30.3
税引前利益	8.2% 2,360		11.1% 3,353		▲993	▲29.6
親会社の所有者に 帰属する純利益	4.9% 1,420		7.6% 2,304		▲884	▲38.4

■ 為替レート(平均) 米ドル : 145円、ユーロ : 161円、バーツ : 4.32円

■ 為替影響を除いた売上高の増減 : ▲410億円

営業利益の増減 : ▲671億円

詳細は決算説明会資料をご覧ください

<https://www.kubota.co.jp/ir/financial/presentation/>



クボタ株主クラブのご案内

約1万名の株主様に
ご入会いただいています！

■ クボタの株主様へ情報発信を行う「年会費無料」の専用サイト

■ 株主の皆様とのより良い関係の構築を目的に開設

※毎年6月末・12月末時点で、当社株式を1単元(100株)以上保有の株主様が対象



クボタ株主クラブ ログインページ

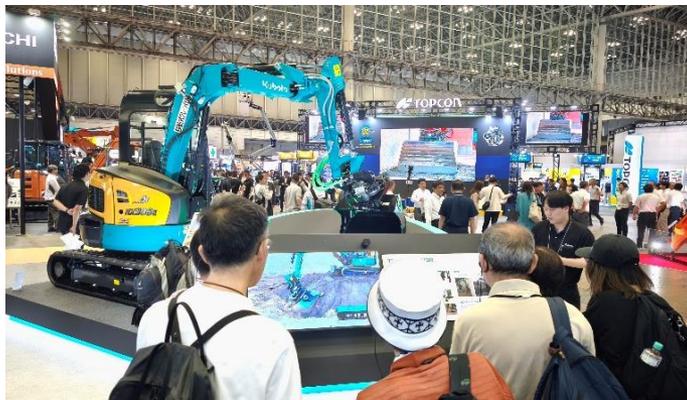
<https://shareholders.kubota.co.jp/>

入会のメリット

- 1 毎月のニュースレター配信
- 2 当社工場・関連施設見学ツアーなどへのご招待
- 3 「クボタベっぴんふあーむ」取扱商品の特別販売(期間限定)
- 4 クボタスピアーズ(ラグビー・バレーボール)の試合観戦チケットなどの優待

株主の皆様との交流

For Earth, For Life
Kubota



CSPI-EXPO(国際 建設・測量展)
クボタブース見学ツアー



関東甲信クボタ「おれん家農園」
体験会



「クボタベっぴんふあーむ」
取扱商品の特別販売



クボタスピアーズ(ラグビー、バレー)の
チケット優待

For Earth, For Life
Kubota



ON YOUR SIDE

ご清聴ありがとうございました

証券コード：6326

2025年8月31日 株式会社 **クボタ**

本資料で記述されている業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

